



若手医師に聞く 岡谷市民病院の消化器外科



みなさんは、岡谷市民病院が、消化器外科の分野でとくに強みをもった病院だということをご存知ですか。今回は、後期研修医として1年間、消化器外科を中心に経験を積んだ、外科の田中医師にお話をうかがいます。

— 岡谷市民病院に赴任しての感想は。

地域に根ざした病院だなと感じましたね。あとは、外科以外の疾病で他の診療科の先生方に相談すると、やさしく丁寧に教えていただけるので、安心して診療に携われますし、とても風通しのいい病院だと感じています。

— どのような疾病の患者さんが多いですか。

わたしは外科のなかでも消化器外科を専門としていますが、虫垂炎（盲腸）やヘルニア、腸閉塞の患者さんが多いです。ヘルニアというと腰のヘルニアを想像しやすいですけど、ここでのヘルニアとは脱腸のことですね。

— 脱腸というの。

脱腸は、本来ならお腹のなかにあるはずの腹膜や腸の一部が、筋膜の間から皮膚の下に出てくる疾病です。筋膜に穴が開いている状態なので、そこを人工筋膜でふさぐのですが、当院では傷が小さく痛みも少ない腹腔鏡手術でTAPP（タップ）法をメインに行っています。現在多くの場合、虫垂炎などの手術も腹腔鏡手術で行っています。



— 岡谷市民病院の外科の印象は。

大学だと胃、肝臓、腸などの部位によって班が分かれているのですが、岡谷市民病院の外科は幅広く対応していますし、緊急性の高いものやさまざまな部位の手術を、先生方が全部網羅しているなと感じました。

— 入院患者さんとも連携して診ていらっしゃるかと。

自分の患者さんはもちろんですが、それ以外の患者さんの情報も、カンファレンスなどで共有しています。学会などで自分の患者さんを診られない時は、別の先生が患者さんに声を掛け回診（病室を回って診察すること）していますし、わたしが別の先生の患者さんを回診することもあります。患者さんの検査値などを見て、おなかを触って、患者さんをよく診ることが大切だと思いますね。

— 外科はどんな時に受診すればいいですか。

おなかที่痛い時は外科で良いと思いますね。外科の領域では、そういった疾患が多いです。夜間や休日などに受診するのは悪いからと、遠慮してしまう人もいますが、具合が悪い時は遠慮せずに受診してほしいですね。

— 最後に今後の抱負をお願いします。

まだまだ実力不足なので、まずは一人前になること。自分のなかで達したという目標があるので、まずはそれをめざすこと。あとはなにより、患者さん目線で患者さんに感謝されるようがんばっていければと思っています。

次回（4月号）は、眼科 高橋 博 医師にお話をうかがいます。

問合せ ● 岡谷市民病院

☎ 23-8000



外科 田中 宏和 医師

信州大学医学部卒。信州大学医学部附属病院を経て、平成30年4月に岡谷市民病院に着任。後期研修医として消化器外科の分野について研鑽を積む。休日は、岡谷の地酒などを楽しみながらリフレッシュしている。

3月1日から、各種証明書の コンビニ交付サービスがスタート!

全国のコンビニなどで、各種証明書を取得できるサービスが始まります。

- ◆取得できる証明書…住民票の写し、印鑑登録証明書、所得課税扶養証明書、
戸籍謄本*、戸籍抄本*、戸籍の附票*

※「本籍が岡谷市で住所が岡谷市以外」の人が※印の証明書を取得する場合は、初回のみ、お店のマルチコピー機で「登録申請」を行い、承認されると利用可能になります。
申請から承認までは1～2日かかります。

- ◆料金…市役所窓口と同額

- ◆利用時間…午前6時30分～午後11時(12月29日～1月3日は利用できません)



●まずはマイナンバーカードを用意

コンビニ交付サービスの利用には、「マイナンバーカード」が必要です。カードの作成は市民環境課で受け付けています。申請してからお手元に届くまで、3週間ほどかかります。

●利用できるコンビニ

全国のセブンイレブン、ローソン、ファミリーマートなどの、コンビニ交付対応の「マルチコピー機」を設置している店舗で利用できます。

●機械の操作はかんたん

店舗に設置の「マルチコピー機」にマイナンバーカードを置き、4桁のパスワード(利用者証明用電子証明書)を

入力します。取得したい証明書を選択し、必要部数を入力すると料金が表示され、その場で支払えば証明書が印刷されます。

※パスワードは、カード作成時にほとんどの人が自分の希望の番号で設定済み。(再設定もできます)

●こんな人に便利です

- ・平日や昼間は働いていて市役所に行く時間がないけれど、土・日や夜間なら時間がある。
- ・市役所は遠くて行くのが大変だけれど、近くにコンビニがある。
- ・進学先、就職先、出張先で証明書が必要になった。
- ・頻繁に証明書が必要だ。 など

【おしらせ】 コンビニ交付サービスの開始に伴い、現在、諏訪6市町村で行っている「諏訪広域相互証明交付サービス」は、3月31日で終了します。

問合せ●市民環境課(内線1153・1155)

4月1日から、上下水道料金のスマホ決済もスタートします!

上下水道料金は、4月1日から、モバイル送金・決済サービス『ヤフーアプリ』・『LINE Pay』を使って支払えるようになります。納入通知書に記載されたバーコードを読み込むことで、「24時間」どこでもカンタンに支払えます。

利用スマホアプリ…『ヤフーアプリ Yahoo!マネー』
『LINE Pay 請求書支払い』

【利用上の注意事項】

- ご利用の際には、事前にスマホアプリをダウンロードし、登録を行ったのち、お金のチャージが必要です。
- 支払いができる上下水道料金は、「ヤフーアプリ」は30万円以下、「LINE Pay」は5万円未満です。
- 領収書は発行されませんので、領収書が必要な場合は、取扱金融機関、またはコンビニでお支払いください。

◆次の納入通知書は、スマホ決済の取り扱いができません。

- ・バーコードの印刷がないもの
- ・汚れなどによりバーコードの読み取りができないもの
- ・コンビニエンスストア支払期限を過ぎたもの

これらの場合は、市役所水道課、3支所、駅前出張所の各窓口、または、取扱金融機関窓口でお支払いください。

☆登録など詳しくは、下記ガイドページをご参照ください。

ヤフーアプリ

<https://wallet.yahoo.co.jp/promotion/paymentslip/>

LINE Pay

<http://pay-blog.line.me/archives/74562305.html>

問合せ●水道課(内線1414～1416)

ひとり親家庭のみなさんへ おかやハッピークラブに参加しませんか？

岡谷市ひとり親家庭福祉会では、ひとり親家庭相互の交流と親子のふれあいを深め、児童の健全育成、母子・父子福祉の向上のため、ひとり親家庭等福祉事業(おかやハッピークラブ)を実施します。

期日…5月18日(土)

集合・出発…午前5時(集合次第出発)

帰着…深夜24時頃(予定)

目的地…東京ディズニーランド(千葉県浦安市)

対象者…市内在住の母子家庭・父子家庭および児童扶養手当を受給している家庭の親と子(4月1日現在、満4歳～高校生、保護者が必ず同伴すること)・寡婦会員

☆次の家庭を優先します。

- ・小学校6年生のいる家庭
- ・中学校3年生のいる家庭
- ・高校生がいて過去この行事に参加したことのない家庭
- ・平成30年度の市ひとり親家庭福祉会の総会、各行事に参加した人
- ・参加当日のお手伝い役員を引き受けてくれる人

募集人員…親子80名(定員を超えた場合は抽選で決定)

参加費…大人7,500円、中学・高校生6,000円、4歳～小学生5,000円(バス代・パスポート代・保険料を含む)

※会員以外は1家族3,000円プラス

※食事・飲み物は各自で用意

申込み受付…4月1日(月)～10日(水)

午前8時30分～午後5時15分

申込み方法…社会福祉課、3支所、駅前出張所の各窓口にて受け付けます。窓口にて受け付けの申込用紙に必要事項を記入のうえ、提出してください。

※キャンセル料…1週間～3日前まではツアー会社指定のキャンセル料、2日前～当日は全額負担となります(インフルエンザなどの感染症で、出席停止となる病状の人は要相談)。



【新規会員募集中】(年会費1,000円)

当会では、行事を通じ会員相互の交流と親睦を深めるとともに、福祉制度の活用法や新しい情報を発信しています。仲間づくりの輪を広げて、手を取り合って楽しい子育てをしていきましょう。詳しくはお問い合わせください。

問合せ●岡谷市ひとり親家庭福祉会事務局(社会福祉課内 内線1259)

「岡谷子ども未来塾」学習支援員募集!

市教育委員会では、中学2年生を対象とした放課後学習支援事業「岡谷子ども未来塾」の講師(学習支援員)を募集しています。



【募集内容】

教科…英語または数学

場所…市内各中学校

期間…5月から10月まで(月3回程度)

時間…放課後(およそ午後3時～5時)

教材…学習ソフトを使用したパソコンでの指導

生徒数…講師1人につき5～6名の生徒

資格…学習支援に熱意のある人



問合せ●生涯学習課(内線1231)

3月は自殺対策強化月間です

自殺対策は社会的な課題です。大切な人を自殺でなくさないためにも、かけがえない命をみんなで守りましょう。



【自殺予防のための行動】

- 周りの人の変化に気づき、声をかける。
- 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。
- 眠れない、疲れがとれない、食欲がない…こうした不調が続いていたら、早めに専門家に相談するよう勧める。
- あたたかく寄り添いながらじっくり見守り、必要に応じ相談窓口を紹介する。相談窓口はお問い合わせください。

問合せ●健康推進課(内線1184)

今月の子育てキーワード(小学校低学年)「関わる力を養っていきましょう」

地域の行事に、子どもを積極的に参加させましょう。異年齢交流を通して活動することによって、地域のよさを肌で感じ、伝統を体験していきます。地域の方の顔を覚え、子どもが人と関わる力を養っていきましょう。

～成長樹(期)子育て実践ポイントより～